



令和4年5月16日
海上保安庁

日本・インドネシア・フィリピン 三国合同油防除訓練 (MARPOLEX) を実施します ～海上保安庁巡視船及び派遣団が訓練参加～

海上保安庁は、インドネシア(マカッサル沖)において、インドネシア及びフィリピンの海上保安機関の能力向上及び各国との連携・協力関係の強化を図るため、三国合同油防除訓練を実施します。

インドネシアとフィリピンは二国間協定の「スラウェシ海排出油対応ネットワーク計画」に基づき、1988年からおよそ2年ごとに合同で油防除訓練(MARPOLEX: Marine Pollution Exercise)を実施しています。1993年に我が国に対し同訓練への参加招聘があったことを受け、海上保安庁は1995年以降、巡視船や職員を派遣しています。

今般、インドネシアにおいて日本・インドネシア・フィリピン三国合同油防除訓練が開催され、海上保安庁は東南アジア周辺海域における海賊対策のためのしょう戒に併せて巡視船「みずほ」を派遣するとともに、橋本参事官を団長とした派遣団を現地に派遣します。

1. 訓練開会式及びプレスカンファレンスの日程及び場所

- (1)実施日: 令和4年5月24日(火)
- (2)場 所: インドネシア・マカッサル港



2. 訓練の日程及び場所

- (1)実施日: 令和4年5月26日(木)(訓練予備日: 27日(金))
- (2)場 所: インドネシア・マカッサル港沖合海域

3. 参加巡視船等

- (1)第四管区海上保安本部 名古屋海上保安部所属
巡視船みずほ
(総トン数6,000トン、ヘリコプター2機搭載)
- (2) インドネシア海運総局: 巡視船等、ヘリコプター
- (3) フィリピン沿岸警備隊: 巡視船等



4. 訓練概要

- (1) 捜索救助訓練
- (2) 消火訓練
- (3) 排出油防除訓練